

# ① 空き缶のプルタブ & ② 紙パック

回収にご協力をお願いします

## 回収場所

① 尼崎市社会福祉協議会小田支部

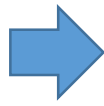
② 小田北生涯学習プラザ・小田南生涯学習プラザ

## 紙パック

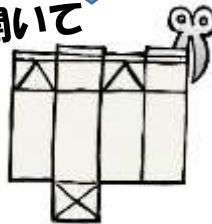
<出すとき>



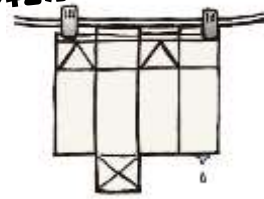
① 洗って



② 開いて



③ 乾かして



～ページ案内～

【発行元】 小田地域課  
尼崎市長洲中通1丁目6番10号  
TEL 06・6488・5441  
FAX 06・6488・5459

P2.

消防団インタビュー  
(杭瀬分団)

P3.

ひょうご県民ボランティア賞  
&  
尼崎市きょうちくとう賞

P4.

尼崎市保護司会小田分会  
会長インタビュー

詳しくは、WEBをご覧ください。

<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/siminsanka/014odatiikisinko/index.html>

フォロー  
よろしくね♪

Instagram



フェイスブック



ホームページ






### 尼崎市消防団インタビュー 杭瀬分団 宮本 分団長

#### 消防団入団の きっかけ

宮本分団長：  
(以下略)

私は、浦風小↓小田南中↓尼崎工業高校に通っていた生粋の尼っ子です。当時住んでいた高田町から引っ越してきたのをきっかけに消防団に入団しました。入団後、消防団が私の居場所になり、15年前から分団長に着任しました。現在で入団35年目になり、父親と息子の3代にわたって地域防災活動を行っています。

#### 消防団の活動内容

- ① 消防活動
  - ② 防火指導 (チラシ・冊子配布)
  - ③ 年末警戒 (今年は12月26日～31日)
  - ④ 器具点検
  - ⑤ 月1回の定例会
  - ⑥ 消防・水防工法訓練 etc...
- 杭瀬分団では、地域の要望を受けて盆踊りの時に、訓練と水圧確認を兼ねた放水作業を行っています。



～2019年～  
水防工法訓練で撮った集合写真

#### 印象に残っている活動

印象に残っている活動は、最近発生した杭瀬中市場の火災です。大きな火災でしたが、地域一丸となり、消火活動を行いました。他には、長崎屋の火災です。お昼のスーパーマーケットで発生した火災を消火するため、数ある消防団の中で一番に駆け付けました。

#### 地域にアピールしたいこと

たくさんの方に消防団に興味を持っていただき、入団してもらいたいことです。入団してから楽しいことや辛いこともたくさんありますが、今となっては楽しい思い出です。普段の生活では得ることのできない仲間に出会えます。少しでも活動に興味を持ってもらい、お手伝いしていただくと嬉しいです。

#### 編集後記

今回のインタビューを通して、いろいろ教えていただきました。次回の記事もお楽しみに！

(NEXT..左門殿分団)

# ☆ ひょうご県民ボランティア賞 ☆ & ☆ 尼崎市きょうちくとう賞 ☆

～今年度は小田地区から2人表彰されました！！～

## 【ひょうご県民ボランティア賞受賞】 田中 勲 さん



平成25年から毎朝小学生の見守り活動を続けています。学校のある日は毎日欠かさず、信号のない横断歩道を渡る子どもたちに挨拶や声掛けを行い、安全に配慮したきめ細やかな対応を心掛けています。

「誰かのために自分にできることを…」をモットーに、子どもたちを地域で大切に育んでいく活動が評価され、この度表彰していただきました。

今後も体が動くうちは、私が住む街に恩返しする気持ちで続けていこうと思います。

## 【尼崎市きょうちくとう賞受賞】 浦田 由紀子 さん

平成7年度から地域の活動に目を向けた清掃・美化活動などの世代間交流、高齢者や子どもの見守り、地域の防犯活動などに取り組んできました。また、一人暮らし高齢者や高齢世帯の多い地域ニーズに対応した様々な行事を積極的に実践してきました。

地域の充実・発展に多くの実績を残してきたことが評価され、この度表彰していただきました。

今回の表彰をゴールにするのではなく、今後も活動を続けていこうと思います。



保護司さんのお仕事は、大きく分けて3つ。

小田地区の“保護司さん”に  
お話を伺いました

### ① 保護観察

犯罪や非行をした人が実社会で生活を送りながら、決められた約束事を守るよう指導や助言をしたり、必要な援助をしたりして、その立ち直りを促進しようとする更生保護の中心的なお仕事。

### ② 生活の環境調整

刑務所や少年院(矯正施設)に入っている人の出所後の生活環境の調整。引き受ける家族との話し合い等を進めることで円滑な社会復帰に向け、調査・調整を行います。

### ③ 犯罪予防活動

地域での犯罪予防のための啓発・宣伝活動。犯罪予防のために、自治体など多くの関係機関・団体と連携・協力して誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を目指して活動しています。また、「社会を明るくする運動」などを通して更生保護の啓発活動を行い、立ち直りを見守る地域のチカラになるよう協力を呼び掛けています。



尼崎市保護司会小田分会  
会長 井村 渡さん

## 犯罪や非行のない安全・安心な地域社会をめざして

### 経験を通じて

保護司として委嘱を受けてから、今年で19年目になります。長い間広告関係の仕事をしており、当初は自治や地域のことがよくわからず、知り合いも少なかつたため、研修や会議に顔を出しても誰とも話せませんでした。しかし続けていく間に多くの人と知り合い、職務への責任も強く感じるようになりました。サポートを任せていただいている方に「このおっちゃんになら話してもいいかな」と思ってもらえるような保護司でありたいと思っています。

保護司の経験は、自分自身の視野が広がり、財産にもなっています。

### 保護司の安定的確保が今後の課題

保護司の数が年々減少の一途をたどっており、保護司会では新人の発掘が喫緊の課題となっています。これまでは、退任する保護司が身近な方に声を掛けるなどして担い手を探してきましたが、指名しても受けてくれなかったり、定年の年齢が上がったため、退職後にお声掛けしても委嘱時の要件である66歳を超えておられたりする場合もあり、後継者不足に苦慮する状況です。

### 保護司仲間になりませんか？

更生保護活動は、地域に暮らす人々の生活を支える地道なものですが、やりがいを感じられる活動です。責任もありませんが、いい仲間に出会えたりもします。わかりやすく説明したパンフレットもご用意しております。少しの時間を更生保護活動に使ってみませんか。